

[特別展]

はじめて出会う 囲碁の世界

なぜ東大で囲碁？

近年囲碁の教育への応用が注目され、2006年には東京大学教養学部附属教養教育開発機構に囲碁の教育的効果を研究するための寄付研究部門「教養教育への囲碁の活用研究部門」が設立されました。本展はその活動内容を多くの方に知っていただくために、駒場博物館との共同で企画されました。

とにかく触れてみよう！

本展は展示物を見て回るだけでなく、実際に触ったり、クイズに答えたりしながら場内を巡ることで、短時間で囲碁の基本がわかる仕組みになっています。この画期的な囲碁入門法の開発には、東京大学で囲碁の授業をしていただいているプロ棋士の石倉昇九段、黒瀧正憲七段、梅沢由香里女流棋聖にご協力いただきました。

この機会に囲碁の世界を覗いてみませんか？

囲碁との出会いに年齢は関係ありません。

お子さまからご年配の方まで、囲碁にご興味のある方

ご来場を心よりお待ちしております。



囲碁に興味はあるけれど

覚えるのが難しそうと思っている人はいませんか？

夏休み特別展「はじめて出会う囲碁の世界」では

そんな思い込みから今まで囲碁に触れていなかった方々に

囲碁との出会いの場をご用意しました。



資料提供：株式会社 黒木碁石店

碁石が何からできているか知っていますか？

あの幽玄の間がやって来る！



写真提供：日本棋院

イベント案内

はじめて出会う囲碁教室

特別展をご覧になった後にご参加いただくことで、さらなる理解を目指すための入門教室です。囲碁初心者であればどなたでもご参加いただけますが、期間中はおひとり様につき1回限りのご参加とさせていただきます(内容は全て同一です)。

[開催日] 毎週末 午後

[講師] 黒瀧正憲 七段 (日本棋院)

[会場] 駒場博物館

[定員] 各回16名

親子で学ぶ囲碁の世界

漫画「ヒカル碁」の監修などで有名な梅沢由香里先生による、楽しくわかりやすい入門教室です。保護者とお子さまと一緒に参加いただくことが前提となります。

[開催日] 9月1日(土)

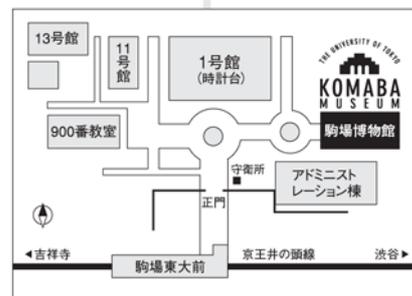
[講師] 梅沢由香里 女流棋聖 (日本棋院)

[会場] 駒場キャンパス 13号館 1313教室

[定員] 100組

各イベントの参加方法や最新情報は下記ホームページをご覧ください。

<http://igo.c.u-tokyo.ac.jp>



囲碁はカンタン！